

講師プロフィール

11/6（月） 第1回「環境行政の最前線① ～公害対策等の立法現場で考えたこと」

講師： **鷲坂 長美**（さぎさか おさみ）氏 所属等： 元・環境省水大気環境局長

1978年旧自治省入省。旧自治省、大阪府、大分県、岡山県等で勤務。2001年省庁再編にともない環境省へ。2008年英国王立国際問題研究所研究員、2009年環境省水大気環境局長、2012年退官。現在早稲田大学法学部非常勤講師、(株)日本緊急通報サービス監査役。著書に『環境法の冒険』（清水弘文堂 2017年）など

11/20（月） 第2回「CSR・環境法と企業① ～アサヒビール株式会社の取組み（仮）」

講師： **内田 光喜**（うちだ みつよし）氏 所属等： アサヒビール株式会社 経営企画本部
環境・ARP室

1991年入社。旧東京工場エンジニアリング部へ配属。工場のエネルギー関連設備の運転管理に従事。2002年神奈川工場へ異動（同工場エンジニアリング部）し、工場全体のエネルギー管理、環境マネジメントの推進を行う。2007年本社旧社会環境部へ異動し社会貢献、環境を担当し、2017年現部署（部署名変更）に至る。環境担当として全社環境マネジメント、環境法令報告・遵守、エネルギーデータ開示等を担当。

12/4（月） 第3回「非財務情報の開示とESG投資の行方 ～TCFDを中心に」

講師： **長村 政明**（ながむら まさあき）氏 所属等： 東京海上ホールディングス株式会社
事業戦略部部長 兼 CSR室長

米国駐在の後、保険規制の国際標準策定論議、国連環境計画 金融イニシアティブ（UNEP FI）「持続可能な保険原則」（PSI）の起草等に携わり、2016年1月～2017年7月、金融安定理事会・気候関連財務ディスクロージャータスクフォース（TCFD）メンバーとして、提言作成に関与。

12/11（月） 第4回「CSR・環境法と企業② ～TOTO株式会社の取組み（仮）」

講師： **鎌田 敏男**（かまた としお）氏 所属等： TOTO株式会社 リスク管理統括部 環境推進G

1989年入社。研究開発部門、生産技術センター、知的財産部を経て2004年にCSR推進部（現ESG推進部）環境推進Gに配属。以降、国内の環境法令監視・順守評価と事業場化学物質管理の仕組みづくりを担当し、現在は海外製造拠点へ展開中。

1/15（月） 第5回「環境行政の最前線② ～改正土壌汚染対策法、審議会では何が議論されたか？」

講師： **寺浦 康子**（てらうら やすこ）氏 所属等： 弁護士（エンデバー法律事務所）

2000年弁護士会登録、TMI総合法律事務所入所。2006年ニューヨーク州弁護士登録。SIMMONS & SIMMONS 香港及びロンドンへの出向を経て、2010年エンデバー法律事務所設立。現在、中央環境審議会土壌農薬部会土壌制度小委員会臨時委員、東京都環境審議会委員、第一東京弁護士会環境保全対策委員会委員長など。

1/29（月） 第6回「環境法とEMS、今後の方向性 ～企業の対応方法とあるべき環境法政策とは？」

講師： **奥 真美**（おく まみ）氏 所属等： 首都大学東京 都市教養学部 教授

専門は行政法・環境法。横浜国立大学大学院国際経済法学研究科修了。（財）東京市政調査会研究員、長崎大学環境科学部講師・助教授を経て、2006年より現職。著書に『ECの環境法制度と環境管理手法』（東京市政調査会）、『環境法へのアプローチ』（共著、成文堂）、『逆発想の都市政策』（共著、ぎょうせい）など。

講師： **安達 宏之**（あだち ひろゆき）氏 所属等： 有限会社 洛思社 代表取締役
（本セミナーコーディネーター）
